

移転後の全面開設のポイント

※ 令和6年度運営との比較

令和6年度運営の状況を踏まえ、「安全」と「支援」の両面を強化

■ より多くの利用者を受け入れるために

利用者スペースと定員を約1.5倍に拡大

■ より安全な相談窓口とするために

- ・ 利用者スペースと外を切り分けるため、入口付近に受付・待合を設定
- ・ 奥側に青少年が静かに過ごせるエリアを設定し、切り分け
- ・ 体調不良者も多いことから、休養室を設置

■ より充実した支援を行うために

- ・ 登録前相談や個別相談の増加に対応するため、個室を2個→3個に増室
- ・ フロアの利用者にアクセスしやすいよう、横長のカウンターを設置
- ・ 落ち着いた雰囲気の中で相談に結びつくよう、床色や照明を変更

■ 運営体制の強化

相談員・警備員の増員 看護師等も配置

■ 日本司法支援センター（法テラス）と連携



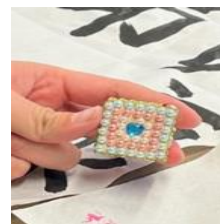
利用者の抱える複雑な課題に対応するため、法テラス常勤弁護士が支援

■ 季節行事など様々なプログラムを実施

民間支援団体と連携し、季節の催し物や、様々な体験をできるプログラムなど、不安や悩みを解消する企画を実施



クリスマス会やお正月、ひな祭りなど、様々な企画を実施



「ぶっちゃけトークの日」に利用者が作成したブローチ